

# 令和7年度

## 第4回 県居小学校運営協議会



令和8年2月12日 10:20~11:30

浜松市立県居小学校

## 第4回 学校運営協議会出席者

### 学校運営協議会委員

会長	いながき みよこ 稲垣 美世子
副会長	はやかわ だいすけ 早川 大介
委員	ほんだ まさあき 本多 正明 (学校支援コーディネーター)
委員	なかむら えみこ 中村 恵美子
委員	かわむら けいこ 河村 恵子
委員	なかみち ゆみ 仲道 有美 (学校支援コーディネーター)

### オブザーバー

県居協働センター	桐澤 祐貴 (きりさわ ゆうき)
----------	------------------

### 学校支援コーディネーター

中根 理恵 (なかね りえ)
----------------

### 学校

校長	鈴木 彰一 (すずき しょういち)
教頭	北村 のぞみ (きたむら のぞみ)
教務	中西 啓介 (なかにし けいすけ)
C S担当教職員	中西 啓介 (なかにし けいすけ)
C Sディレクター	石崎 慶子 (いしざき けいこ)

# 第4回 浜松市立県居小学校運営協議会

令和8年2月12日(木)  
10:20~11:30  
会議室

開会 <司会:会長 記録:石崎>

- 1 開催要件(委員の過半数の出席)確認
- 2 会長挨拶
- 3 校長挨拶
- 4 議長の選出(出席した委員の中から互選)
  
- 5 前回会議録確認
  
- 6 熟議 <司会:議長>
  - (1) 学校関係者評価(「いじめ防止等のための基本的な方針について」含む) (中西)
  - (2) 来年度の学校運営の基本方針について(承認まで) (校長)
  - (3) 学校運営協議会の自己評価 (稲垣)
  - (4) 夢育やらまいかCS加算分の報告 (北村)
  
- 7 報告 <司会:稲垣、報告:CSコーディネーター>
  - 学校支援コーディネーターから
    - ・令和7年度 県居小サポーターの活動報告
    - ・令和8年度 県居小サポーターの活動予定
  
- 8 連絡
  - (1)次年度第1回 **令和8年5月8日(金)** 10:20~11:30
  - (2)会長・副会長の確認
  - (3)次回の議長の選出
  - (4)次回の熟議内容の確認
  - (5)その他

閉会

## 令和7年度 第3回 県居小学校運営協議会 会議録(要点記録)

- 1 開催日時 令和7年9月25日(木) 10時20分から10時50分まで
- 2 開催場所 県居小学校 会議室
- 3 出席委員 本多 正明、早川 大介、中村 恵美子、稲垣 美世子、河村 恵子、仲道 有美
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 県居協働センター 桐澤 祐貴
- 6 学校支援コーディネーター 中根 理恵
- 7 学 校 鈴木彰一(校長)、北村のぞみ(教頭)、中西啓介(教務主任)、石崎慶子(CS ディレクター)
- 8 傍 聴 者 なし
- 9 会議録作成者 CS ディレクター 石崎慶子

### 10 議長の選出

会長から本多委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なく了承した。

### 11 協議事項

- (1) 後期学校改善具体策について
- (2) 学校運営協議会 今年度の目標について
  - ・オブザーバーさんから

### 12 会議記録

司会の稲垣会長から、委員総数6人のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

#### (1) 後期学校改善具体策について

議長の指示により、中西教務主任から、前期学校評価及び、第2回運営協議会での熟議に基づいた改善具体策についての説明があった。

中西教務主任から説明のあった改善具体策について、委員からは以下の発言があった。

・高学年からも聞き取りをして、学校運営に活かしていくのはどうか。子どもたちの視点があると、もっとよくなっていくのではないかと(早川委員)

・「ブログで発信」という対策について、ブログは能動的でないと見ない。保護者にどれくらいの率で見られているかは把握できているか。(本多委員)

→閲覧数は確認できるが、閲覧率としては把握していない。(中西教務主任)

→把握できていないのであれば、この対策が「ブログ」のみでよいのか疑問である。さくら連絡網を活用する手もあるのではないかと(本多委員)

→毎日でなくても、ブログを更新した旨をさくら連絡網で連絡してもよい。保護者としては、ブログの更新頻度をもっと高ければよいと思っている。更新頻度が高ければ、ブログ更新通知がなくても能動的に見に行くようになるのではないかと(仲道委員)

・クラス代表による朝のあいさつ放送について、子どもたちが考えたことをやっていくことはとてもよい。(河村委員)

→クラス代表はどのように選出され、誰があいさつをしているのか、児童にはどのように伝わっているか。

(中村委員)

→応募してくれた児童から選出し、あいさつする前に、名乗っている。(中西教務主任)

→あいさつした後に、「今のあいさつは誰だったでしょう」といった方法も、みんなの注意をひけておもしろいのではないか。(中村委員)

・行事の中で、ひとり一役というのはとてもよい。どこが良かったかを評価し、フィードバックすることが大切。それにより、その子のものとなっていくと思う。(中村委員)

・高学年の意見については、普段の会話の中から拾えるように、職員のアンテナを高くしておく。ブログの周知については、職員で引き続き話し合っていく。(中西教務主任)

## (2) 学校運営協議会の今年度の目標について

今年度の4つの目標について再度確認を行い、委員からは以下の発言があった。

### ① 学校運営基本方針のより深い熟議を行う

・第2回の運営協議会においては、より深い熟議を行うことができた。(本多委員)

### ② 学校運営基本方針や運営協議会に関する情報発信の検討をしていく

・サポーター活動について、地域に対してまだまだ知られていない。サポーター募集を始めて3年目になるが、地域の方の参加が減った印象がある。もっと地域と学校がつながる手段がないだろうか。(仲道委員)

→初年度は、さくら連絡網ではなく、主に電話を連絡手段としており、地域の人とつながりやすかったと思う。(本多委員)

→活動が終わった後、サポーターの感想・評価のフィードバックを受けたほうがよい。リピーターが減っている可能性もある。意見を吸い上げて修正していくことが、リピーターもでてくると思う。(早川委員)

・運営協議会メンバーがアピールしてつなげていくのも大事だと思う。地域の老人会などに個別に打診するなど、もう少し地域に甘えてもよいのではないか。募集についても、もう少し具体的な活動内容を示した募集の仕方がよい。難易度などがわからず躊躇している方もいると思う。(中村委員)

・年度の終わりに、来年度もお願いしたい旨の声かけをするだけでも違ってくると思う。(中村委員)

→以前は年度の終わりにサポーター反省会を行った。そういう場が必要ではないか。(仲道委員)

→図書修繕は、年度始めに説明会、年度終わりに反省会を行った。そういう場をもつことで、サポーターの絆も深まる。ミシンボランティアにおいても、求められる技術がわからず申し込みを躊躇してしまう。あらかじめ説明会があると参加しやすいのではないかと思う。年度始めにサポーターへの応募を逃してしまった人にも有効である。(中根コーディネーター)

→説明会に参加できないからボランティアもやらない、とならないか。(中村委員)

→活動内容についてブログやコミスクだよりに掲載したうえで、募集時に伝えるとよい。口コミだけでは限界がある。(仲道委員)

・コーディネーターを中心に、継続して新しいアイデアを出してほしい。(本多委員)

### ③ 特色ある学校づくりについての見直しをする

・10月に浜北である万葉まつりへの参加を案内してもよいのではないか。自分たちが和歌づくりをする上でのよい刺激になると思う。(早川委員)

・校長室で和歌を詠むというのは、こどもたちの励みにもなり、とてもよい。(中村委員)

・とても特色のある学校でよい、という声も聞くことがある。(河村委員)

・和歌だけに特化し過ぎている気もする。「学ぶ心」「郷土を愛する心」など、賀茂真淵翁の教えも重要なのではないか。地域で協力できることはないか、学校に提案していけることを、協議会でも考えていきたい。(本多委員)

・普段の家庭の会話の中でも和歌が話題になることがあり、とても特色ある活動だと思う。(中村委員)

#### ④ 県居小サポーターをよりよくしていくための検討をする

・ようやく形になってきたところである。(本多委員)

・学力調査の「質問紙」、全国平均より数値が低かった主な項目について、子どもたちにはまだ引き出しが少なく、知らない世界もある。協働センターでの子ども講座を通して、学校外・学区外の子どもたちとも交流しながら、いろんな経験をしながら世界を広げていくようなお手伝いができると嬉しい。また、協働センターに、コミスクだよりなどを掲示するスペースを設けることもできるため、うまく利用していただければよい。(オブザーバー)

#### その他報告事項等

学校支援コーディネーターの中根さんと仲道委員から、2学期の県居小サポーター活動報告があった。

図書ボランティアは、掲示物作成として2回の活動を行い、2学期は残り4回の活動予定がある。

読み聞かせボランティアは、3回実施。今後は11回の活動予定がある。

った。

夏休みに花壇の水やりを実施した。9月には、すみたんのソーイングと、6年生のミシンボランティアを実施している。ミシンボランティアについては、例年に比べて参加が少ない。

教頭から、次回会議は、令和8年2月12日(木)10時20分から県居小学校会議室で開催する旨の連絡があった。

# 令和8年度 浜松市立県居小学校 グランドデザイン

〈第4次浜松市教育総合計画〉  
 1 基本理念  
 描く夢や未来の実現  
 2 目指す子供の姿  
 ・自分らしさを大切にする子供  
 ・他者と協働し、主体的に行動できる子供  
 ・自己調整しながら、粘り強く取り組む子供

建学の精神「県居の心」  
 学ぶ心 愛する心 師弟の心  
 〈目指す学校像〉  
 ○子供の生き生きとした姿と笑顔があふれる学校  
 ○「チーム県居」として、互いに協力し、磨き合い、高め合う学校  
 ○安全・安心を保障し、落ち着きと潤いがあり、環境が整っている学校  
 ○保護者・地域と共に歩み、信頼される学校

〈西部中学校区目指す子供の姿〉  
 1 あいさつが自分からできる子  
 2 呼ばれたらよい返事ができる子  
 3 時間を守って生活ができる子  
 4 正しい服装ができる子  
 5 人の気持ちをわかることができる子

〈県居のひびき〉  
**あ**かるい声で あいさつをします  
**か**んがえ合い 分かるまで勉強します  
**た**くましく 心も体もきたえます  
**い**っしょうけんめい みんなのために働きます

〈学校教育目標〉  
**「県居のひびき」を実現する子**

〈令和8年度の重点目標〉  
 (知) 自分の考えをもち、主体的に学びあう子の育成  
 (徳) 自分を大切にし、他を思いやる心の育成  
 (体) 体力と安全意識の向上

**学びいっぱい(知)**  
 ○主体的に学びあう子の育成  
 ・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくり  
 ・相手を意識した伝える力・きく力の育成  
 ○確かな学力の定着  
 ・個に応じた支援の充実  
 ・学習習慣の定着・家庭学習の充実  
 ・ICT 活用の推進  
 ○心と表現力を豊かにする教育活動  
 ・「県居に学んだことを誇りに思う活動」の推進  
 ・豊かな知性と感性を伸ばす読書活動

**笑顔いっぱい(徳)**  
 ○自己肯定感を育む学校生活の充実  
 ・どの子も自分らしさを発揮できる居場所づくり  
 (褒める・認める・選択させる)  
 ・認め合い安心できる学級づくり  
 ・道徳教育の充実  
 ○学校をよりよくするための特別活動の充実  
 ・目的を意識した係・委員会活動や行事の在り方  
 ・異年齢交流の充実  
 ・話し合い活動の充実

**元気いっぱい(体)**  
 ○体力の向上  
 ・運動することの楽しさや喜び、達成感を味わう学習活動  
 ・事故・けがの防止  
 ○保健指導・食育の充実  
 ・主体的な健康の維持増進(心の健康)  
 ・保護者と連携した食育の推進(アレルギー対応)  
 ○安全意識の向上  
 ・自他の生命を守る意識を育む指導  
 ・情報モラル教育の推進

## 個に応じた指導の充実

### 心が通う生徒指導

○思いやりのある豊かな人間関係づくり  
 ・進んで気持ちのよいあいさつができる子の育成  
 ・いじめの未然防止・早期発見・早期対応

### 発達支援教育の理念

○発達支援教育の充実  
 ・個のニーズに合わせた適切な支援  
 ・保護者との連携

**地域とともにある学校づくり**  
 ○コミュニティ・スクールの推進 ○家庭・地域との連携  
 ○積極的な情報発信 ○幼保小中連携

**発達段階に応じたキャリア教育の推進**  
 〈かかわる力・見つめる力・挑戦する力・つなげる力〉

(様式1)

学校番号 (小・中 005)

令和7年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立( 県居小 ) 学校運営協議会長

<本年度の目標>

- ・学校運営基本方針のより深い熟議を行う。
- ・学校運営基本方針や運営協議会に関する情報発信の検討をしていく。
- ・特色ある学校づくりについての見直し。
- ・「県居小サポーター」をよりよくしていくために、どのようにするべきか検討。

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

⇒  ア よくできた  イ できた  ウ あまりできなかった  エ できなかった  
(理由)

- ・学校の考えや運営方針を細かく聞くことが出来た。
- ・委員が率直な意見を伝えていた。
- ・熟議は学校に提案する質問や意見が中心であった。
- ・地域方々による学校支援活動を考慮した学校運営に関する提案ができるようになることを目指すべきと考える。

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

⇒  ア よくできた  イ できた  ウ あまりできなかった  エ できなかった  
(理由)

- ・深い熟議ができたと思うが、その中で学校支援活動の利用に関してあまり検討されていないと思われる。
- ・学校、家庭、地域が実行すべき役割をどう具体化していくのか。
- ・熟議はできたが、内容が濃いため時間が足りないと感じた。
- ・基本方針を支援できる形にするため、熟議する時間が増えるともっと効率よい活動も見つかるのではないかな。

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

⇒  ア 充分に行った  イ 行った  ウ あまり行わなかった  エ 行わなかった  
(理由)

- ・情報発信は、内容・媒体とも昨年までと同様であった。回覧板で回しているのですが、発信はできているが、気にかけて見ている人とそうでない人の差があり、十分に伝わっていない気がする。
- ・協議会の情報発信について、目的を明確にしどのような情報を発信するかについて、検討・熟議する必要がある。
- ・ブログの発信は、学校の保護者がアクセスしないと見る機会がない。より多くの皆様の目につくような情報発信ができれば良い。
- ・地域の方が情報を聞いて草取りに参加してくれ、児童たちと良い交流ができた。地域の会合などで発信する機会があると良い。

<評価項目4> 今年度の評価を踏まえた来年度の目標

- ・特色ある学校づくりを含む学校運営基本方針についてのより深い熟議を行う。
- ・学校運営基本方針実践のための学校支援活動についての熟議を行う。
- ・「県居サポーター」の運営方法の検討
- ・学校運営協議会の情報発信の仕方の検討

(様式1)

令和7年5月16日

浜松市立県居小学校  
夢をはぐくむ学校づくり推進協議会  
代表 本多 正明 様

浜松市立県居小学校運営協議会  
会長 稲垣 美世子

### 夢育やらまいか事業に対する意見書

令和7年5月9日に開催した学校運営協議会において、下記の意見を議決しましたので報告します。

#### 記

#### 1 学校運営の基本方針を具現化するための意見

◎ 地域の人材や素材を活用することで地域に親しみを持ち、興味や関心を高める。また、地域の人やモノと関わることを通して、県居に学んだことを誇りに思う気持ちを育て、キャリア教育へとつなげる。

##### ① 地域の方による、体験的活動の支援や授業の講師

授業だけでなく、教育活動全体の中で、地域の方に、見守りボランティアや体験的活動の支援、講話をしていただき、学習内容をより充実したものとすると同時に、県居地区の素晴らしさを再確認し、様々な分野で活躍する方々の生き方に触れ、キャリア教育の素地を養う。

##### ② 日本文化の伝承と県居小サポーターと取り組む茶道体験教室

県居小サポーターや保護者の方々の支援の下、一人ひとりがお茶を点てたり頂いたりし、体験的活動の充実を図る。茶道文化を継承する浜松の施設である松陰亭での体験活動、また、茶道協会の方から直接お作法を学ぶことで、日本文化を大切につないでいく生き方指導や県居小の建学の精神の一つである「師弟の心」を育てることもつながるとも考える。

##### ③ 「県居に学んだことを誇りに思う活動」として取り組む和歌づくりにおいて、専門性の高い講師の方に指導をしていただき、心と表現力を高め、県居小の特色ある活動として続けていく。

# 令和7年度 県居小サポーター活動報告

5月

日	学年	教科	単元名	活動内容	活動場所	参加人数
23				運動会 準備	運動場	8
24				運動会 片付け	運動場	46+α

6月

日	学年	教科	単元名	活動内容	活動場所	参加人数
9、23、30	3	総合	県居大好き	探検の見守り	学区内	17
11、25	2	生活		町たんけんの見守り	学区内	18
11、18、25	すみたん	家庭	ソーイング 初めてのコース	練習布を使って手縫いの練習をしました。	家庭科室	11
13	美化	委員会		子どもたちと花の苗植えを行いました。	花壇	2
20	6			茶道体験	松韻亭	7

7月

日	学年	教科	単元名	活動内容	活動場所	参加人数
2、9、16	すみたん	家庭科	ソーイング 初めてのコース	フェルトを使って小物作りをしました。	家庭科室	8

8月

日	学年	教科	単元名	活動内容	活動場所	参加人数
夏休み				花壇の水やり	花壇	27

9月

日	学年	教科	単元名	活動内容	活動場所	参加人数
3、10、17	すみたん	家庭科	ソーイング 初めてのコース	フェルトを使って小物作りをしました。	家庭科室	7
10、11、17、24、25	6	家庭科	ソーイングで 夏を楽しく	ミシン操作のお手伝い	家庭科室	17
22	3	総合	県居大好き	県居小学校の卒業生に話を聞く	音楽室	4

10月

日	学年	教科	単元名	活動内容	活動場所	参加人数
2	1	生活		朝顔のつるでリースを作るお手伝い	校庭	14
2	6	家庭科	ソーイングで 夏を楽しく	ミシン操作のお手伝い	家庭科室	6
8、15、22、29	すみたん	家庭科	ソーイングで 夏を楽しく	ミシン操作のお手伝い	家庭科室	11
17	4	行事		茶道体験	会議室	11
23		行事		体育館ステージ設置・楽器の運び出し	体育館・音楽室	7
24	2	生活		町たんけんの見守り	学区内	5
27、28	5	家庭科	ミシンで楽しく ソーイング	ミシン操作のお手伝い		15
30				校庭の草取り	校庭	16

11月

日	学年	教科	単元名	活動内容	活動場所	参加人数
4、10	5	家庭科	ミシンで楽しく ソーイング	ミシン操作のお手伝い	家庭科室	18
19	すみたん	家庭科	ミシンで楽しく ソーイング	ミシン操作のお手伝い	家庭科室	3
7	2	生活		町たんけんの見守り	学区内	7
12		行事		音楽会後のステージ・楽器の片付け	体育館・音楽室	15+α

12月

日	学年	教科	単元名	活動内容	活動場所	参加人数
5	美化	委員会		子どもたちと花の苗植えをしました。	花壇	1
19	すみたん	生活・総合		さつまいも調理のお手伝い	家庭科室	4
23	1・2	生活		さつまいもチップス調理	家庭科室	6

合計 311+α

# 学校運営協議会 年間計画

令和8年4月1日～令和9年3月31日

※ 委員の過半数の出席がないと開催できません。

※ 感染症の感染拡大防止等、状況により、開催が中止、あるいは延期になる場合があります。

回	日時 会場	主な内容 熟議のテーマ（案）	備考
1	令和8年 5月8日 金曜日 10:20～11:30 会議室	熟議テーマ  (1)学校運営の基本方針について (2)いじめ防止基本方針について (3)学校評価アンケートの項目検討 (4)学校運営協議会今年度の目標について (5)夢育やらまいか事業CS加算分に対する 意見書について	
2	令和8年 7月27日 月曜日 13:30～14:30 音楽室	熟議テーマ  (1)特色ある学校づくり ・中間評価を受けてのグループ協議	
3	令和8年 11月19日 木曜日 未定 会議室	熟議テーマ (1)学校評価の結果を受けての改善策について (2)本年度目標についての検討 (3)業務量管理・健康確保措置についての検討	学校運営協議会の自己評価表 委員の意見収集
4	令和9年 2月16日 火曜日 10:20～11:30 会議室	熟議テーマ (1)学校関係者評価について (2)来年度の学校運営の基本方針について (3)県居小サポーター活動報告について (4)夢育やらまいかCS加算分の報告について	